

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

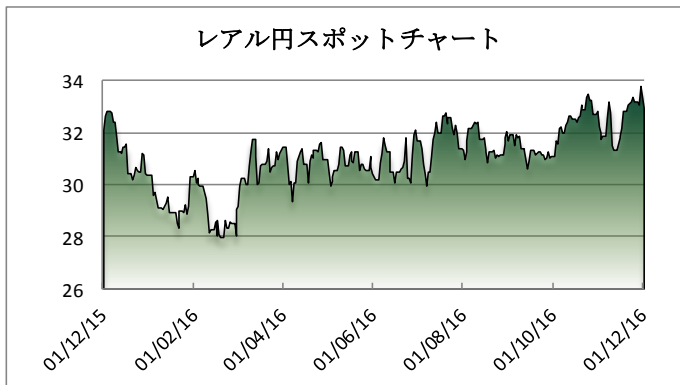
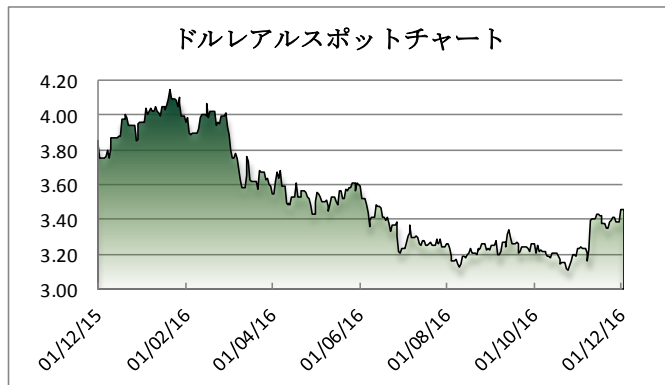
昨日のドルリアルスポット相場は、腐敗防止法を巡る混乱やOdebrecht社の検察省との司法取引を巡る憶測がレアルの重石となり、レアル売りが加速。一時3.47台後半までレアル安が進展すると、ボベスパ指数も金融大手Itau Unibancoへの捜査(2006年にBOAバンク・オブ・アメリカのブラジル子会社であるBankBoston銀行を買収した際の税務書類に関する捜査)を嫌気し、前日比3.9%と急落。ブラジル国内の材料を起因としてリスク回避の動きが強まった。ブラジル下院は29日、腐敗防止法改正案を承認したものの、当該法案に汚職捜査の権限違反・権限乱用等の背任行為に関する罰則規定が含まれていたことが判明し、検察省のラバ・ジャット捜査班が辞任を表明する事態となっている(上院での票決も延期)。また、Odebrecht社の幹部60人以上が検察省との司法取引に正式に応じた他、同社が課徴金減免制度(リーニエンシー)を申請したと報じられていることも、レアル売りを加速させた要因と見られる。Veja紙は今週、司法取引に関する重大情報を公表すると述べている。

ブラジル中銀は30日、政策金利を25bps引き下げ、13.75%にした。決定は全会一致。声明文では、米大統領選を受けて対外リスク要因が上昇したと認識された他、国内経済の低調ぶりも指摘されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月30日	12月1日	前日比	11月1日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.3858	3.4645	+0.0787	3.2317	+0.2328
	対円	JPY	33.81	32.94	-0.87	32.23	+0.71
	対ユーロ	BRL	3.5887	3.6891	+0.1004	3.5723	+0.1168
円	対ドル	JPY	114.46	114.10	-0.3600	104.15	+9.9500
	対ユーロ	JPY	121.19	121.64	+0.45	115.15	+6.49
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	61,906	59,507	-2,399	63,326	-3,819
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	297.3	312.4	+15.1	280.4	+32.0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11.83	12.26	+0.43	11.51	+0.75
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13.22	13.29	+0.07	13.34	-0.05
3 Months US Dollar Libor		%	0.934	0.934	+0.000	0.881	+0.053
CRB Index (国際商品指数)		Index	189.3	191.4	+2.1	185.8	+5.6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。